

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
国語	現代文B	2	2	必修

到達目標	1、近代以降の様々な文章を読んで読解力を高める。 2、多角的なものの見方、感じ方を培い、それらを通じて考える力を養う。 3、表現する力を養い、生きる力を育てる。 4、読書を通じて語彙力を養い、人生を豊かにする態度を育てる。
-------------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など ※「 」内はテーマ	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学期 中間	(1) 随想「自己」 (2) 評論①「記号」 (3) 小説①「自己」 (作品「山月記」)	(1) 筆者の視点がどういったところに置かれているかを読み取り、発表する。 (2) 筆者の見解の根拠を読み取る。 (3) 「しあわせ」について考え、発表する。	
1 学期 期末	(4) 小説①(継続) 「自己」(作品「山月記」) (5) 詩「いのち」 (作品「永訣の朝」等)	(4) 登場人物や背景の描写から作品の主題を読み取り、発表する。 (5) 詩で描かれている情景と、それが与える印象について考える。	
2 学期 中間	(6) 評論②「文化」 (7) 小説②「自我」 (作品「こころ」)	(6) 異文化と日本文化を比較した文章を読み、筆者の考えを整理する。 (7) 近代小説を読み、登場人物の関係性を読み解くことで、寂しさについて考える。	
2 学期 期末	(8) 小説③「自我」(継続) (作品「こころ」) (9) 評論③「人間・共同体」	(8) 自我について考え、発表する。 (9) 人間と自然(動物)を比較した文章を読み、筆者の見解を整理する。	
学 年 末	(10) 評論④「言語・記号」 (11) 評論⑤「文芸評論」 (12) 戯曲①「読みと動作」	(10) 言語に関する文章を読み、筆者の見解を整理する。 (11) 文芸(韻文)を題材にした評論文を読み、まとめる。 (12) 戯曲を演じてみる。	

評価方法と 評価のポイント	考查点および小テストの成績、提出物などの平常点によって行う。
------------------	--------------------------------

教科からのアドバイス 普段からの読書が肝心です。新聞や文庫本を習慣的に読みましょう。 レポート等を書くときに、国語便覧を活用しましょう。 漢字と問題集を自主的に学習しましょう。
